

おともがわ

学校報 NO, 50

保護者版

平成29年 3月21日

みんなで育む豊かな心・健やかな体・確かな学力

たいよう学年22名が内小友小学校を巣立ちました

先週水曜日に、22名の卒業生一人一人がしっかりと卒業証書を手し、84名の在校生に見送られながら、無限の可能性を抱きつつ中学校生活に向けて飛び立ちました。



在校生84名が進級することになりました!!

修了式での代表者の発表を以下に紹介します。お子さんの決意も聞いてあげてください。

この1年間を振り返って 5年 ○ ○ ○ ○

私がこの1年間で頑張ったことが2つあります。

1つ目は、委員会活動です。私はBOOKフレンド委員会に入りました。本を貸し出すときは、下級生にやさしく話しかけるようにしました。貸し出しを呼びかける放送も頑張りました。最初は間違えてしまうことがありましたが、慣れてくるとスムーズに丁寧に放送することができました。話し合いの時は、自分から積極的に意見を言うことができました。

2つ目は、6年生を送る会です。私はプレゼント係になり、メッセージカードを作りました。4年生と一緒に作るために、分かりやすく説明できるように気をつけました。それから、全校のみんなが書いたカードを丁寧に貼り付けました。廊下に飾られて、保護者の方々も見てもらえるからです。廊下に飾られている様子を見て、4年生と協力して作って良かったなと思いました。

私は4月から6年生です。6年生になったら、苦手な算数を中心に、家庭学習で復習を頑張りたいです。

生活では、大きな声であいさつができるようにしたいです。

最高学年として、全校をまとめたり、下級生にやさしく接したりすることを頑張っていきたいです。

1年生の修了式発表

：わたしたちは 入学したときに できなかったことが、こんなにできるようになりました。
：かん字を すらすらかけます。
：音どくが じょうずに なりました。
：けいさんカードのこたえを、はやく正しくいえます。
：じぶんできっぷをかって でん車にのれるようになりました。
：まつのはで とんとんずもうのおすもうさんを たくさんつくりました。
：あやとりで ほうきが できます。
：けん玉で おとさないで できるようになりました。
：なんかいも つづけて お手玉が できます。
：ピアニカで いろいろなきょくを えんそうしました。
：プールで もぐれるようになりました。
：てつぼうで ちきゅう回りが できます。
：うんていを さいごまでおちないでわたれます。
：とびばこを とべるようになりました。
：ドッジボールで とるのが、うまくなりました。
：なわとびで あやとびが できました。
：かけあしうんどうで ながくはしることができるようになりました。
：スキーで とまったりまがったり できます。
：そうじで たくさんふくことが できました。
：きゅうしょくとうばんでは あついおつゆも 上手にもることが できました。
：2年生でも いろいろなことが できるように、がんばります。
：あたらしい1年生の いいおにいさん おねえさんになります。

修了式で以下のようなお話をしました。ご家庭でもご助言頂ければ幸いです。

まずは、皆さんがこの1年間元気に登校してくれたことに感謝します。

さて、1年生の皆さん、入学式に三つの約束をしました。覚えていますか。他の学年の皆さんはどうでしょうか。「あいさつ」「安全」「朝ごはん」でしたね。その中で魔法の力を持っているものがあることもお話ししました。卒業した6年生の〇〇〇さんと〇〇〇〇さんが寸劇で教えてくれましたね。それは何だったのでしょうか。「あいさつ」ですね。「あいさつは魔法の力」の歌詞を使いながらお話ししました。

皆さんは、お家でも地域でも学校でも元気にあいさつを交わしていますか。まだ日本一とまでは言えませんが、徐々に「元気なあいさつ」が交わされるようになってきていると思います。このあともしっかりと取り組んでいってほしいと思います。

ところで皆さんは1週間前の卒業式で私が卒業生に心がけてほしいとお願いしたことを覚えていますか。「素直にありがとうの気持ちを伝えられる人になってほしい」でした。

ではここでみなさんに質問です。朝目が覚めた人は手を挙げて下さい。当たり前ですよ。学校に来てお友達とお話しした人は手を挙げて下さい。これも当たり前ですよ。では、今日帰ってから昼ご飯や夕ご飯を食べる人は手を挙げて下さい。これも当たり前です。太陽が毎朝昇るのも当たり前。生まれてきたのも、息が出来るのも当たり前でしょうか？

お父さんとお母さんの出会いがなければ生まれてきません。生まれなければ、息もしませんし、ご飯も食べませんし、寝たり起きたりすることもあります。もちろん、友だちと話したり遊んだりすることもあります。私たちが行っている生活は当たり前なんでしょうか。そこで、当たりの反対は「ありがとう」だと言ったら皆さんはどう思いますか。当たりの反対語は「有るのが難しい」＝「有り難い」＝「ありがとう」なのです。

だからこそ、家族や友だちと過ごす・ご飯を食べる・目を覚ますなど、普段何気なく行っていることに感謝の気持ちを忘れず、ありがとうの気持ちを伝えることが大切なのです。いいですか。「素直にありがとうの気持ちを伝えられる人」を目指しましょう。

最後に、学級で指導頂いたことをしっかりと行って『自分の命は自分で守る！』を徹底して下さい。春休み明けに元気に会いましょう。

【冬休み同様、何か困ったこと疑問に思うこと相談事などがあった場合、連絡して下さい。】



・校長
・教頭